

令和8年度 川崎市自動車運送事業会計予算の概要

川崎市交通局

総括表

(税込み、単位：千円)

			令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	増△減	
収益的 収 支	經常 収 支	収 入	営業収益	8,687,501	8,649,264	38,237
			営業外収益	1,557,450	1,493,865	63,585
			計 (a)	10,244,951	10,143,129	101,822
		支 出	営業費用	10,656,419	10,288,900	367,519
			営業外費用	340,869	293,231	47,638
			計 (b)	10,997,288	10,582,131	415,157
	差引 (a) - (b) = A			△ 752,337	△ 439,002	△ 313,335
	經常損益 (税抜き)			△ 916,160	△ 547,520	△ 368,640
	特別 損 益	特別利益 (c)	1,000	1,000	-	
		特別損失 (d)	1,500	1,500	-	
		差引 (c) - (d) = B	△ 500	△ 500	-	
	予備費 C			10,000	10,000	-
	再差引 A + B - C			△ 762,837	△ 449,502	△ 313,335
純損益 (税抜き)			△ 926,660	△ 558,020	△ 368,640	
資本的 収 支	収 入	企業債	2,011,000	2,839,000	△ 828,000	
		国庫補助金	56,049	-	56,049	
		県交付金	1,725	3,680	△ 1,955	
		一般会計補助金	109,509	-	109,509	
		基金繰入金	625,321	836,040	△ 210,719	
		計 (e)	2,803,604	3,678,720	△ 875,116	
	支 出	建設改良費	1,785,809	1,205,968	579,841	
		企業債償還金	1,168,720	2,545,960	△ 1,377,240	
		投資	670,363	649,024	21,339	
		予備費	10,000	10,000	-	
		計 (f)	3,634,892	4,410,952	△ 776,060	
差引 (e) - (f) = D			△ 831,288	△ 732,232	△ 99,056	
当年度資金残額 (△不足)			△ 837,790	△ 352,794	△ 484,996	
当年度末累積資金残額 (△不足)			△ 204,868	19,656	△ 224,524	

令和8年度 主な取組予定

●運輸安全マネジメントの推進

- 事故防止に向け、自転車の追い抜き・追い抜かれ体験、電動キックボードの危険性等の確認、高齢者疑似体験等、体験型の運転手実技研修を実施します。
- ドライブレコーダーの映像を活用した研修や、事故の要因分析等、安全、安心を確保するための取組を実施します。
- 小学生や高齢者等に向けた安全啓発の取組として、交通安全・バリアフリー教室を実施します。
- 計画的な添乗観察による改善指導を実施します。



●サービスの推進

- 効率的な市バスネットワークを形成します。
- 車内広告等を用いた車椅子・ベビーカー利用時のルール・マナーを周知します。
- 運転手に対する車椅子等の取扱い講習やサービス向上研修を実施します。
- バス停留所施設（標識、停留所上屋等）の点検、修繕、清掃を実施します。
- バス停留所施設（二面式停留所標識、バス停留所ベンチ等）を整備します。
- ノンステップバス車両を27両導入します。
- 車内運行情報管理システムの更新を行います。

●公営交通事業者としての取組

- 電気バスを3両導入します。
- 市バス路線における自動運転の導入に向けた取組を実施します。

●経営基盤の強化

- バス運転手、整備員の採用選考を計画的に実施します。
- 養成枠（運転手・整備員）や、未経験者枠（運転手）採用選考を実施します。
- 上平間営業所及び井田営業所の管理委託を引き続き実施します。
- 運転手の心臓疾患・大血管疾患対策検査、脳健診、眼科健診を実施します。
- 塩浜営業所の建替えに向けた基本設計等を実施します。
- 受変電設備改修設計等、営業所施設の計画的な整備、補修を実施します。

